



お お く て 大 火



各地区のどんど焼きも無事
終了し、令和8年がスタート
しました。
早速衆議院選挙が行われ、変革
の年となるかもしれません。
今年も頑張っていきましょう。

おもな内容

- ・新成人の言葉・・・・・・・・1～3
- ・転入の挨拶・・・・・・・・4
- ・どんど焼き報告・・・・・・・・5
- ・書き初め感想・・・・・・・・7
- ・年越しの行事・・・・・・・・8
- ・お知らせ・・・・・・・・10

二十歳の祝典

1月11日に瑞浪市二十歳の祝典が開催され、大湫町からは6名の方が参加されました。晴れ着やスーツに身を包んだ皆さんは、久しぶりに顔を合わせる同級生との再会を喜び合い、会場は終始和やかな雰囲気にも包まれていました。式典では、これまで支えてくれた家族や地域への感謝、そしてそれぞれの未来への決意を胸に、新たな一步を踏み出す姿が印象的でした。

20歳を迎えた4人の新成人の言葉をご紹介します。

20歳という人生の大きな節目を迎えることができましたのは、家族をはじめ、大湫町の皆様の暖かい支えと見守りがあったからこそだと、心から感謝しております。

幼い頃からこの大湫町で育ち、多くの方々と関わる中で、人とのつながりの大切さや思いやりの心を学んできました。これまで受けてきたご恩を忘れることなく、これからは大人の一員としての自覚と責任を持ち、社会や地域に少しでも恩返しができるよう、努力を重ねてまいります。

北地区 小栗空



20歳になって

この度、無事に成人式を迎えることができました。

20歳を迎えて今までのことを振り返ると、たくさんの人に支えられてきたと感じます。いつもそばで見守ってくれた家族、楽しい時間もつらい時も一緒に過ごしてくれた友達、いろいろなことを教えてくれた先生方に心から感謝しています。思うようにいかないこともあったけれど、その経験が今の自分を作ってくれました。

これからは感謝の気持ちを忘れずに、少しでも恩返しができる大人になりたいです。

神田地区 板橋茉莉香

20歳という節目を迎え、大人の仲間入りをした実感と共に、身の引き締まる思いでいっぱいです。

私はこの大湫という少し町と外れた地域で20歳を迎えられたことを誇りに思っています。もちろん駅からは徒歩で1時間半。コンビニは無く、バスは行き帰り一本。タクシーはとても高く、車やバイクがないと生きづらく、高校時代はこの街に移り住んだ両親を恨みました。友達の親切な気遣いで家まで送るよという言葉は、その言葉を取り消したくなるほどの山道、動物との遭遇、何も見えないほどの暗闇でした。

それでも誇りに思っているのは、暖かい地域の方々であったり、ここまで自由に育ててくれた家族のおかげであると思っています。

私の中で、1月のどんど焼き、4月のパターゴルフ、8月の夏祭り、11月のお神輿、12月の年越し。人口問題や、やり手の減少によってなくなってしまった行事もありますが、20歳になった今でも楽しい行事です。神田に住んでいるため、主に神田の行事に参加していましたが、地域での会話や賑わいが暖かく、一人暮らしをしても行事だけは戻ってこようと思えるようなとても楽しい行事です。

両親は4姉妹の末っ子の私をなんだかんだ優しく育ててくれました。そのおかげで高校を卒業し専門学校に通っています。末っ子でわがままな私を、呆れながらも自由にのびのび育ててくれたことをとても感謝しています。

これから少し大人になった自分を見つめ直し、地域と家族に恩返しができる大人になりたいと思っています。

神田地区 寺倉未夕加

20歳を迎え、大人としての自覚を持つ節目の年を迎えることができました。これまで私を育ててくれた家族、ここまで支え成長させてくれた友人、そして地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

現在、私は専門学校と短期大学に籍を置き、ダブルスクーリングという形で学びながら、美容師の国家試験合格を目標に、日々勉強と実技練習に励んでいます。はじめは、制限時間内に課題が終わらなかったり、思うように完全度が上がらず悩むこともありましたが、しかし国家試験の流れを掴むために毎日地道に繰り返し練習を続けることで改善点も減り、完全度も向上してきたと感じています。その経験を通して、努力を積み重ねることの大切さを学ぶことができました。

これからは社会人になります。なので感謝と思いやりの気持ち、そして努力し続ける心を忘れずに一步一步前進していきたいです。そして技術だけでなく、人としても信頼される美容師となり、社会や地域に貢献できる大人を目指していきたいです。

神田地区 小出ゆい



転入のご挨拶

大湫町の皆様、初めまして。

昨年十二月末に、母一人子二人で転入して参りました。家探しから本日まで、地元の沢山の方々より温かいご支援を頂き、こうして大湫町で新年を迎えることができました。

私たち家族は転入前、御嵩町に住んでいましたが、子供達の通学と今後の生活を様々考慮し、昨年夏頃から引っ越し先を探していました。

しかし、J Rの駅が近い所・都会は嫌い・ペットを連れて行きたい・時々家族で大合唱しても怒られない・山がないと落ち着かない…な一んて、注文の多い我が家でして、なかなか思うような場所を見付けられずにいました。が！昨年末、本当に素敵なお縁を頂き、ここ大湫町で希望に合うお家に出会うことができました。

まずは見学するだけのつもりで足を踏み入れた大湫町でしたが、当日に住居を案内してくださった大湫町転入対策委員会の方が本当に親身になってくださり、子供達のことを中心に話をしてくださったことが大変に有難かったです。

そんなこんなで、見学が終わり大湫町を後にする頃にはもう、ああ私たぶんここに住むな…と嬉しい直感がありました。

大晦日の日、除夜の鐘を撞き、お蕎麦を頂いた帰り道、娘が大杉を見ながら言いました。「すごくいい年越しだね。」と。

来年も、その次の年も、そこらのお蕎麦屋さんより美味しい年越し蕎麦を頂いて、大湫町民として、穏やかに日々を重ねて参りたいと思います。

お会いした際には是非お気軽にお声がけ頂けますと幸いです。



令和八年 一月初旬 重田直美

どんど焼き

年明けの恒例行事であるどんど焼きが、1月11日に大湫町で開催されました。当日は、一年の無病息災や家内安全を願い、火を焚いて正月の節目を迎えました。地域の方々が集い、伝統行事を通して、改めて地域のつながりや文化を大切にする機会となりました。長く受け継がれてきたどんど焼きは、今年も地域に根ざした行事として行われました。

神田区どんど焼き

今年のどんど焼きは、最大級の寒波が来ると言われ、天候が心配されましたが、無事に執り行うことが出来ました。

やぐら作りを始めると雪・晴れ・風と天候が変わる中、神様を送る準備が整い火付けをすると勢いよく燃え上がり、無病息災、家内安全を祈りました。

瑞浪市においても、少子高齢化・人口減少という状況となり、どんど焼きに集まる人たちも少なくなり寂しさを感じますが、昔ながらの風習を絶やすことはできません。私自身もおきを持ち帰りお灯明をつけ神様に祈りを上げることで落ち着きを感じます。

これからも、どんど焼きを絶やすことのないよう続いていくことを願っています。

神田区区長 柘植巧

北区・西区合同どんど焼き

去る1月11日(日)に、五穀豊穡、家内安全、交通安全、無病息災、商売繁盛を願って、どんど焼きを開催しました。寒かったですが天気も(開催中は)良く、午前9時30分、3人の子供(年男も含め)に点火してもらうと一機に燃えあがりました。今年の恵方は南南東とのことですが、残念な



がら竹は他方向に倒れました。「倒れた方角が吉やで」と声が上がり皆納得。

オキができるころ、三々五々人が集まり、餅を焼いたり、トンチャンを焼いたり、酒を呑みかわしたりと、和気あいあいで楽しい時を過ごしました。今年2月より正式に西区西組に転入される重田さん一家も来てくださったので、皆さんに紹介しました。

今年も穏やかで平和な1年となりますよう祈りたいです。

西区区長 小栗和明

足又区のどんど焼き

令和8年を迎え、初の行事どんど焼き(左義長)が1月11日に行われました。ドラム缶に焚火を起し、暖を取りながら、お焚き上げの材料をくみ上げます。当日の天気予報は点火予定の9時頃から西風が吹き出しだんだんと強くなり、しかもお昼には雪が降るとのこと！風下側に山林が控えるこの場所での点火は山火事を引き起こしかねない危険性もあり材料を減らし竹も2m程低くして少しでも火の粉が飛ばないように、細心の注意を払いながらの点火となりました。

風に乗って煙は東へ流れていきます、願いは区内の災厄を吹き去り、向こう1年の無病息災あるのみ。そして終盤、竹は西南西に向けて倒れてお開きとなりました。

足又区区長 林幸弘



公民館講座「新春書初め」

1月7日（水）午前10時より講堂にて、公民館講座で新春書初めを開催しました。子どもを含め、総勢17名の参加により、それぞれの願いを込めて書に取り組んでいました。展示は2月末までロビー展示しております。皆様どうぞご覧ください。

子供&高齢者の書き初め

書き初めも定番となりました。

昨年から講師なしの会となりましたが、筆運びは皆よし。

これも慣れなのでしょう、会を重ねる良さと言うのでしょうか、筆が動くのです。

そして、この会の良さは、子供たちの仕草を見ているだけで活力がいただけるのです。

会の初めは、真面目な顔で準備運動して、お題を決めて練習し、そして清書。本当に真剣に取り組んで、さわやかに終了です。

毎年思うのですが、年が改め、初めてお会いする清々しさと、話が弾みます。そんな中で、始めるタイミングが難しいのです。初顔合わせで盛り上がるおしゃべりだけでも、会を開く良さを感じます。

さて、本題に戻りまして、時を忘れ、ひたすら筆を運び、出来上がった書き初めは、お見事。みんな上手く（馬く）かけました。

公民館のホールに貼ってあります。ご覧ください。

大竹悦子



R7 年度 大湫公民館 展示企画記録簿	
企画テーマ	R7.12.23 釜戸小学校 3, 4 年生 「くぎうち・のこぎり指導」
実施主体	主催：釜戸小学校コミュニティスクール 共催：大湫公民館
実施期間	R8 年 1 月 5 日～
企画内容	子供達からお礼の手紙が届きました。 公民館ロビーに 2 月末まで展示しています。
使用設備	ロビー：机
備考	



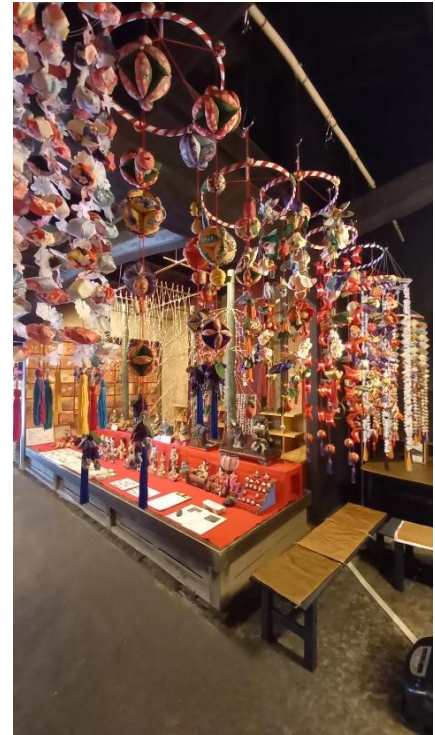
丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

2026(令和8)年2月

□丸森の企画

- ・2月4日(水)から館内にお雛様を展示します、江戸末期から明治初期、昭和の時代(御殿雛)、土雛や吊るし雛、どうぞ華やかに展示した丸森に是非、お越し下さい。展示は4月3日(土)まで
- ・12月27日(土)丸森は仕事納め、職員皆で大掃除、雨戸の表も裏も雑巾掛け、バケツの水を何度も変えて雑巾も真っ黒。新しい年も気持ち良く来館していただけるようにと頑張りました。27日来館者は8名の方が東京・石川県から寄ってくださいました。
- ・1月5日(月)仕事始め朝一番の丸森の中の空気はとても冷たく部屋が温まるまで時間が長いこと。この寒い日にも8名の来館者(多治見・名古屋・東京)、「静かな町並みが良いですね」と声をいただきました。町内の方も3名の方が顔をみせてくれました。
- ・2月14日(土)バレンタインデー
今年もチョッピリチョコプレゼント 先着20名様に








□豆知識・雑学

- ・1月10日(土)毎年春を知らせる福寿草、芽が出ているのかな?とのぞき込んで見たらありました小さな芽が、季節は少しずつですが、前に進んでいます。
旧暦の正月頃から開花することから新年を祝う縁起の良い花として、幸福の「福」と長寿の「寿」の字を当てて福寿草の名がついたそうです。また、元日草という別名もあり、北海道では真っ先に咲くので「マンサク(まず咲く)」とも呼ばれているそうです。福寿草の花言葉は「幸せを招く」、「永久の幸福」です。

来場者数	町 外		町 内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
12 月度	180 人	1 人	13 人	1 人	23 人	218 人
1/15 日迄	39 人	0 人	4 人	0 人	1 人	44 人
	R7,4 月～	5,483 人	オープン～	65,517 人	前年同月比	100%

公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《2月のひよもの活動》 『節分』 日 時：2月4日（水）10:00～11:30 頃迄 場 所：公民館講堂</p>
	<p>オススメ！！大湫分室の本 『こども防犯BOOK』 富川 万美/著 祥伝社/出版 「知っていれば防げたかもしれない」そんな後悔を少しでも減らすために、この本で防犯につとめてみては？ 12月の利用者数： 9人 貸出冊数： 15冊</p>
	<p>デマンド交通 12月利用者(大湫～日吉東部) 29便 延35名(稼働率 23.0%)</p> <div data-bbox="1045 974 1471 1086" style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div>
	<p>○「ティーカップ・メロゴーラウンド」ヨーロッパ陶磁にみるデザイン100年 岐阜県現代陶芸美術館コレクション」展 日時：2026年1月24日（土）～2026年3月8日（日） 場所：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町4-2-5 料金：一般340円、大学生220円、高校生以下・18歳未満無料 上記招待券2枚と1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。 公民館までどうぞ</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 2月のパトロール予定者 上旬：小栗 和茂・植村 準 下旬：棚橋 悟 ・奥村 義二</p>

「大人の社会見学」のご案内

今年も3月に「大人の社会見学」を予定しています。

日程は3月21日（土）、行先は信州善光寺です。

詳細は別途各戸配布の資料をご確認の上、申込書にて申し込んで下さい。

＊締切：2月17日（火）

門松作り

棚橋雅美

12月21日と12月25日の2日間にわたって、門松作りがおこなわれました。この行事の知らせが来ると「もう正月か」と実感させられます。21日は町民17名で朝8時から製作に取り掛かったのですが、あいにく途中から雨が降り始め、完成には至らず、25日9時から町民16名でようやく完成を迎えました。



門松は、いわば生け花の様であり、木の配置や枝の長さなど、人それぞれの感性の違いがあるので、門松の形をまとめるのが難しい。今年の門松の出来はいかがでしたでしょうか。

年越しそば打ち

12月31日に公民館調理室で年越しの蕎麦打ちが行われました。

大人11名、子供6名の計17名で蕎麦を打ち、宗昌寺で参拝者に振舞われました。



区長日記

除夜の鐘撞には、いっぴくなく多くの参拝者で賑わいました。今年も「蕎麦の会」の皆さんが、心を込めて150食分の打ち立てのそばが仕込まれ、振舞われました。そばを楽しみに町内外から来られる方も多くいます。今後もぜひ続けていただきたい行事です。

リニア問題で重い空気が漂う中、年初めから明るいニュースが届きました。西区西組に重田さん一家(3名)が転入され、3学期からは釜戸小学校の生徒が増えました。転入対策委員会の方々の地道な取り組みによるものだと思います。ありがとうございました。

10日(日)瑞浪駅前Mビルで、公益社団法人岐阜県建築士会主催の「ミソグラ・コクグラ活用アイデアコンテスト」の発表会及び表彰式がありました。これは、大湫宿旧西森邸(西森)の蔵と敷地の活用を題材に市内の中学生、県内の高校生と愛知県、岐阜県の高専、大学、大学院生を対象とした部門で、新しい要素を加えることにより、大湫宿の景観を構成する重要な建物(蔵)を使いながら残して、

リノベーションするアイデアコンテストです。このコンテストに応募された、県立瑞浪高等学校の渡邊千花さん(神田区)が瑞浪市長賞を受賞されました。誠におめでとうございました。

深井戸については、先月号で水質調査の結果により神明・白山簡易水道組合員へ給水するとしていましたが、市による結果が、マンガンが基準値より超過していることが判明しました。それで除去装置を設置後、稼働となりましたのでお知らせしました。

額額

1月9日 区長会・幹事会

10日 ミソグラ・コクグラ活用アイデアコンテスト表彰式 Mビル JR東海深井戸説明会

11日 二十歳の祝典(成人式)

西・北区どんどんど焼き

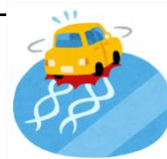
18日 消防出初式

24日 景観ワークショップ

30日 連合自治会

令和八（2026）年二月行事予定												
26	23	18	14	13	11	8	7	6	4	2	1	日
木	月	水	土	金	水	日	土	金	水	月	日	曜
広報委員会	㊦天皇誕生日	公民館・丸森運営委員会	青少年育成総会	子供会「インリーダー会」	㊦建国記念の日	衆議院選挙	JR個別説明会	区長会・幹事会	リ・アップひよも「節分」	財産区会議	JR全体説明会 足又初午祭	予 定
不燃ゴミ：2／5（木） 資源ゴミ：2／18（水）												

融雪剤あります



場所：北地区の倉庫に入っています。

利用される方は集計表に名前・月日・利用個数の記入をお願いいたします

編集後記

今年の瑞浪市二十歳の祭典には大湫町から六名の該当者が有り、昨年の該当者なしに比べ賑やかな祭典となり、喜ばしい年の幕開けとなりました。

今月は冬のオリンピックも開催され、連日の競技から目が離せない日々が続きそうです。

まだまだ寒い日が続き、雪も降りそうですが、立春も過ぎ確実に春が近づいているので我慢の日々もあと少しです。

U

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
2026（令和8）年2月1日 瑞浪市大湫町422-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
北・西区
どんど焼き
大竹市エ門